

(参考)「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」関連対策

令和2年7月豪雨等を踏まえた治水対策

目的 令和2年7月豪雨においては、最上川やその支川で多くの浸水被害が発生したことから、同規模の洪水等に対する浸水被害の解消を図るため、治水対策を推進する。

- 事業内容**
- ① 河川整備補助・単独事業費 9,203,100千円（うちR4当初 2,665,800千円）
令和3年度に新たに河川整備計画の策定（※1）を進めている5河川（※2）を含め、近年の洪水で浸水被害が発生した河川や、沿川に住宅地が多く浸水被害が想定される河川において、再度災害防止のための河道掘削や堤防整備等を推進する。
 - ② 国直轄河川事業費負担金 2,157,820千円（うちR4当初 660,642千円）
最上川の本川などで国土交通省が行う河道掘削や堤防整備等について、費用の一部を負担することで事業を促進する。

※1 河川法第16条の2に基づき、河川管理者が定めるもので、現在、県が国土交通省へ認可申請中

※2 村山圏域（小鶴沢川、月布川、古佐川、五十沢川）、置賜圏域（和田川）

暮らしと産業を支える道路ネットワークの整備

目的 県土の基盤となる地域内道路・広域道路ネットワークを整備することで、物流の円滑化、産業振興、インバウンドを含む観光振興、交流人口の拡大、生活道路の安全対策、さらには大規模災害に備えたりダンダンシー機能の確保を図る。

- 事業内容**
- ① 道路改築事業費 7,304,351千円（うちR4当初 3,612,843千円）
 - ・ 生活圏間・都市間ネットワーク及び生活幹線道路の整備等
国道344号 [安田バイパス] 等
 - ・ 高速道路等のインターチェンジに接続するアクセス道路の整備
国道287号 [米沢長井道路]、国道458号 [本合海バイパス]
(一) 村山大石田線[村山名取IC] 等
 - ② 国直轄道路事業費負担金 3,455,849千円（うちR4当初 3,064,116千円）
新庄酒田道路、新潟山形南部連絡道路 等
 - ③ 国直轄高速道路等事業費負担金 5,770,285千円（うちR4当初 4,760,000千円）
日本海沿岸東北自動車道、東北中央自動車道

予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策

- 事業内容**
- ① 道路施設長寿命化対策事業費 12,155,025千円（うちR4当初 5,790,871千円）
 - ② 河川管理施設長寿命化対策事業費 873,000千円（うちR4当初 243,000千円）
 - ③ 砂防関係施設長寿命化対策事業費 295,110千円（うちR4当初 253,110千円）
 - ④ 空港施設長寿命化対策関係 3,000千円（うちR4当初 3,000千円）
 - ⑤ 港湾施設長寿命化対策事業費 145,778千円（うちR4当初 73,328千円）